

米国で3Dプリンター向け材料開発・製造の合弁会社を設立 ～欧米での市場開拓の拠点に 年度内に水溶性サポート材の販売開始～

長瀬産業株式会社（東京都中央区、代表取締役社長：朝倉 研二、以下「長瀬産業」）の100%子会社である Nagase America Corporation（本社：米国ニューヨーク州、以下「ナガセアメリカ」）は、スペシャリティケミカルや特殊樹脂等の開発に強みを持つ Interfacial Consultants LLC（本社：米国ウィスコンシン州、以下「IFC社」）との間で、合弁会社 Infinite Material Solutions LLC（以下、合弁会社）を設立しましたのでお知らせいたします。

合弁会社では、産業用途に飛躍的な成長が見込まれる3Dプリンター向け特殊材料の開発・製造を行います。すでに、3Dプリンターの主流の一つであるFDM（熱溶解積層）方式の3D印刷に向けた水溶性サポート材フィラメントの製品化を進めています。本サポート材は、ABS樹脂などの汎用エンジニアリングプラスチック（以下、エンブラ）だけでなく、より機械特性・耐熱性に優れたPEI樹脂やPEEK樹脂などのスーパーエンブラにも対応した業界初の水溶性サポート材*で、2019年初めの販売開始を予定しています。水溶性サポート材は、非溶解性に比べて微細なデザインを造形でき、除去作業の時間・労力・コストを大幅に削減できる利点があります。

超エンブラを原料とする3D印刷は、自動車や航空宇宙産業、医療機器等向けの需要増により市場規模が今後5年で約10倍になると見込まれており（IDTechEX社調べ）、合弁会社ではFDM方式以外の3D印刷向けにもサポート材の開発を進めてまいります。

ナガセアメリカは、合弁会社が開発・製造した高付加価値製品を、世界の3Dプリンター市場の約40%（同社調べ）を占める欧米市場において先行的に販売する方針です。（*IFC社の特許技術）

【合弁会社の概要】

(1) 名称	Infinite Material Solutions LLC（インフィニット・マテリアル・ソリューションズ）
(2) 本社所在地	米国ウィスコンシン州
(3) 最高執行責任者	Larry Doerr
(3) 設立	2018年8月
(4) 事業概要	3Dプリンター向け材料の開発・製造

【IFC社の概要】

(1) 名称	Interfacial Consultants LLC（インターフェイシャル・コンサルタンツ）
(2) 本社所在地	米国ウィスコンシン州
(3) 代表者	Jeff Cernohous
(4) 設立	2014年
(5) 事業概要	顧客ニーズに合わせた製品・技術・製造プロセス開発
(6) 従業員数	45名

【ナガセアメリカの概要】

(1) 名称	Nagase America Corporation
(2) 本社所在地	米国ニューヨーク州
(3) 代表者	内田 龍一
(4) 設立	1971 年
(5) 事業概要	化成品、合成樹脂、電子材料等の販売
(6) 従業員数	75 名

◆本件に関するお問い合わせ先

長瀬産業株式会社

経営企画部 企画管理課

TEL : 03-3665-3640 FAX : 03-3665-3135

URL : <https://www.nagase.co.jp/>